

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 1 日

事務事業名		県道路整備促進協議会参画事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	050303000358	
						単独/補助	単独	所属課	060101	
政策体系	総合計画の施策名	0503		道路網の整備				課長名	建設課	
	政策名	05		快適な暮らしのまちづくり				グループ	管理グループ	
	施策名	03		道路網の整備				担当者名		
	手段名	03		③国道・県道の整備促進						
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	08	01	01	02	00	土木総務事業			
法令根拠	国土交通省所管補助金等交付規則					単年度繰返し (平成18年度~)				
						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入				

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

手 段	(1) 事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	<p>県内44市町村や各路線の期成同盟会で構成する団体への参画事業である。団体の目的は、県民の総意に基づき道路の整備改善を促進し、道路技術の発展を図ることである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 道路整備事業の予算獲得に関すること 道路整備事業実施の援助に関すること 道路愛護思想の普及及び交通道德の高揚に関すること 道路整備事業に対する関係官庁及び諸団体との連絡に関すること 学会 協会その他本会の目的に適合する団体に対する協力 その他本会の目的達成に必要な事項 		<ul style="list-style-type: none"> 大会、要望活動、研修会への参加 総会 全国大会 	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
大会・要望活動・研修会への参加	大会・要望活動・研修会への参加数	回	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
茨城県内の道路	茨城県内道路延長	千Km	59,055.38	59,157.24	59,157.24	59,157.24	59,157.24
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
安全快適な道路の整備	茨城県内道路改良率	%	43.40	43.60	43.80	44.00	44.20
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業内訳	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	期間限定総投入量
財源	県支出金	千円	0	0	0		
内訳	地方債	千円	0	0	0		
	使用料・手数料	千円	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0		
	一般財源	千円	31	21	31		
	事業費計 (A)	千円	31	21	31		
	正規職員従事人数	人	3.00人	3.00人	3.00人		

03年度事業費 実績 (千円)

04年度事業費 予算 (千円)

事業費の内訳	03年度実績	04年度予算
18 負担金補助及び交付金	21	31
合 計	21	31

事務事業名	県道路整備促進協議会参画事業	事務事業No.	50303000358	所属課	建設課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 全国レベルまたは県を中心とした組織に参画し道路整備の促進を図る。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

現 状 維 持		評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	財源確保を目的とし、国・県への働きかけにより道路の整備促進に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	茨城県及び関係市町村で組織する協議会であり、参画することは妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	要望活動をより一層行う必要がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	県内道路の整備率を上げられない。
有 効 性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	県内市町村協議会への参画事業である為、一市の意見で統廃合は出来ない。
	⑥事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	負担金基準があるため、減額削減はできない。
効 率 性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	道路の整備促進協議会である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	「道づくりを求める全国大会」等への参加を通して、国県道等の幹線道路整備の働きかけを、国土交通省へ行うことができた。																		
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成 果</th> <th>向上維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成 果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成 果	向上維持		○	×																
	低下	×	×	×																
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																		
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>